

令和7年度「仙台市外国人住民実態調査」調査結果報告書【概要版】

I 調査概要

1. 調査目的

本調査は、東北大学の国際卓越研究大学認定などを契機とし、外国人住民の増加が見込まれることを踏まえ、国籍や在留資格、職業などの基本情報、本市のルール等に関する認知度、生活する中で抱えている困り事、地域との交流状況などの実態を把握し、各般施策の検討・立案に生かしていくことを目的に実施した。

2. 調査対象

令和7年5月1日時点で仙台市在住の16歳以上の外国籍住民 16,640人

※令和7年5月2日以降の転出について届け出ていたものを除く。

3. 調査方法

対象者の自宅に調査協力依頼状を郵送し、WEBサイト上の専用のフォームから回答。

4. 調査期間

令和7年7月4日から令和7年8月4日まで

5. 調査票言語

やさしい日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語

6. 回答状況

| 配布数 | 返戻数 | ①調査実施数 (配布数－返戻数) | ②有効回答数 | 有効回答率 (②／①) |
|----------|-------|---------------------|---------|----------------|
| 16,640 件 | 395 件 | 16,245 件 | 3,500 件 | 21.5% |

7. 留意事項

- ・ 各設問の母数「n」は、設問に対する有効回答数を意味する。
- ・ 図表中の構成比(%)は、小数点第2位を四捨五入して算出している。したがって、単数回答形式の設問では、端数処理のため、合計は必ずしも100%にならない場合がある。また、複数回答形式の設問では、当該設問の全回答者数を基数としているため、選択肢の構成比の合計が100%を超える場合がある。
- ・ 各設問は特段断りのない限り、無回答を含めた有効回答数とし集計を行っている。
- ・ 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

Ⅱ 調査分析結果のポイント・要約

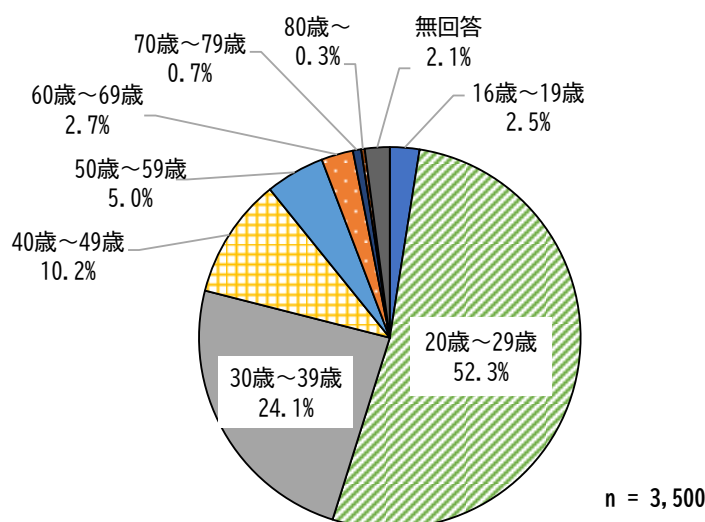
1. 基本属性

ポイント

年齢は、「20 歳～29 歳」が 52.3%で最多。
在留資格は、「留学」が 46.3%で最多。

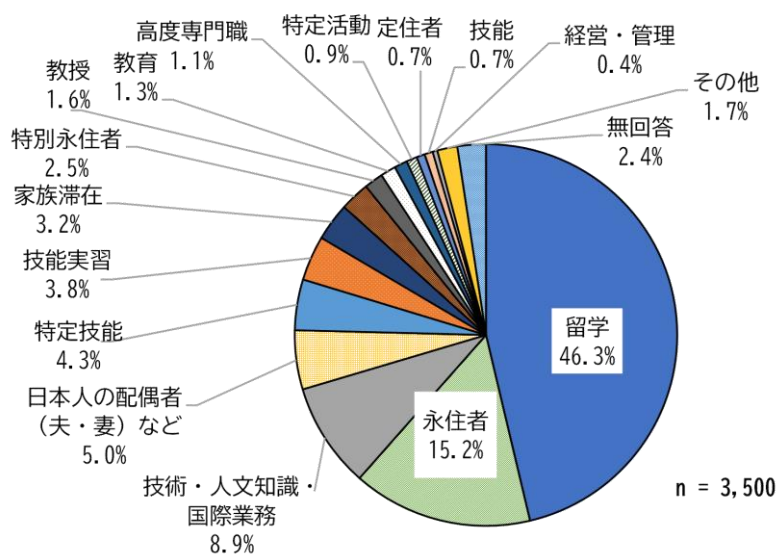
- ・ 国籍や地域は、「ネパール」が 22.1%で最も多く、次いで「中国」が 18.3%となっている。
- ・ 性別は、「男」が 50.7%、「女」が 45.6%となっている。
- ・ 年齢は、「20 歳～29 歳」が 52.3%で最も多く、次いで「30 歳～39 歳」が 24.1%となっている。

『問3 年齢』の単純集計結果



- ・ 一緒に住んでいる人の有無は、「いる」が 49.3%、「いない」が 43.8%となっている。
- ・ 在留資格は、「留学」が 46.3%で最も多く、次いで「永住者」が 15.2%となっている。

『問5 在留資格』の単純集計結果



- ・ 現在していることは、「会社員」が 20.9%で最も多く、次いで「日本語学校生」が 17.0%となっている。

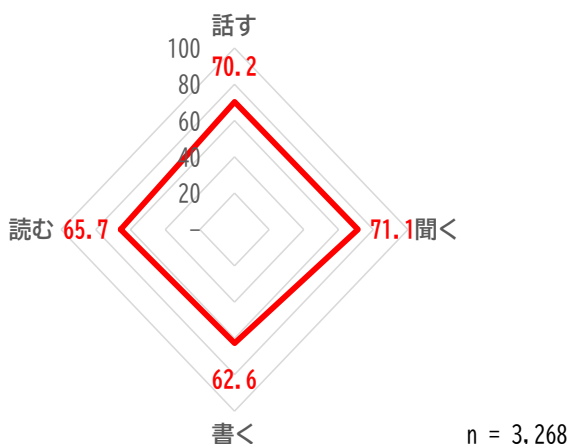
2. 言語

ポイント

日本語能力は、「話す」「聞く」が「書く」「読む」より優れている。
日本語の学習状況は、「本やオンラインなど自分で学んでいる」が23.0%で最多。

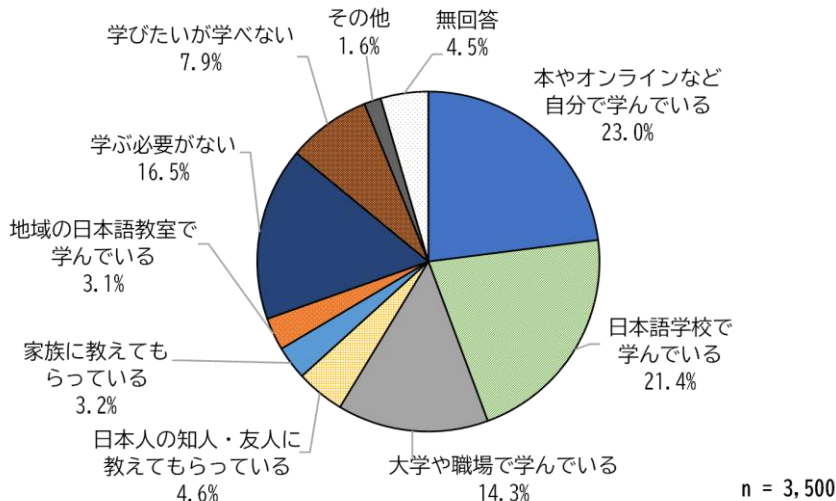
- 日本語能力の加重平均による単純集計では、「話す」70.2%、「聞く」71.1%、「書く」62.6%、「読む」65.7%となっている。

『問7 日本語能力』の加重平均による単純集計結果



- 日本語の学習状況は、「本やオンラインなど自分で学んでいる」が23.0%で最も多く、次いで「日本語学校で学んでいる」が21.4%となっている。

『問8 日本語の学習状況』の単純集計結果



- 日本語を学んでいない理由で1位として回答があったのは、「日本語を使えるから」が50.4%で最も多く、次いで「仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから」が17.5%となっている。
- 希望する日本語の学習方法で1位として回答があったのは、「日本人と会話をしながら学ぶ」が35.9%で最も多く、次いで「家や職場の近くで学ぶ」「インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ」が13.4%となっている。
- 英語能力の加重平均による単純集計では、「話す」65.4%、「聞く」67.5%、「書く」68.8%、「読む」72.7%となっている。

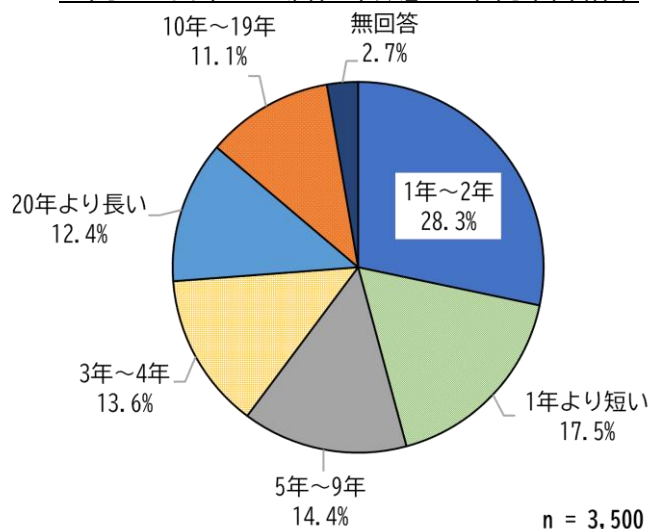
3. 居住

ポイント

日本での居住年数は、「1年～2年」が28.3%で最多。
住んでいる家は、「民間の賃貸住宅」が53.5%で最多。

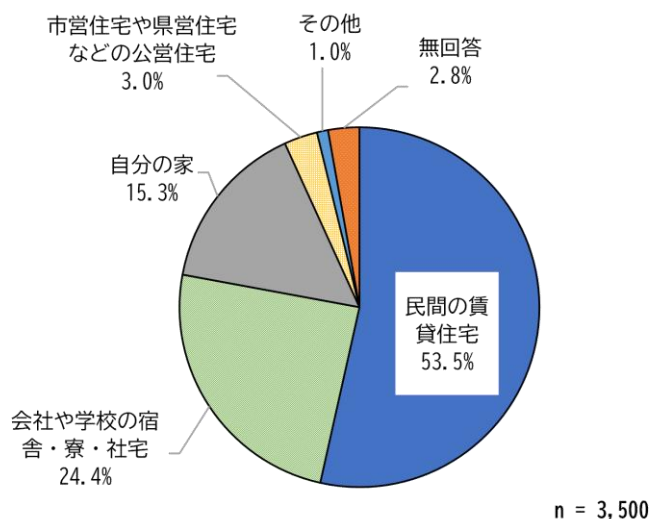
- ・ 日本での居住年数は、「1年～2年」が28.3%で最も多く、次いで「1年より短い」が17.5%となっている。

『問 12 日本での居住年数』の単純集計結果



- ・ 住んでいる家は、「民間の賃貸住宅」が53.5%で最も多く、次いで「会社や学校の宿舍・寮・社宅」が24.4%となっている。

『問 13 住んでいる家』の単純集計結果



- ・ 家の見つけ方は、「会社・学校からの紹介」が25.3%で最も多く、次いで「不動産屋にいった」が23.0%となっている。
- ・ 家を探すときに困ることは、「家賃・敷金・礼金が高い（お金がかかる）」が41.5%で最も多く、次いで「ない」が35.3%となっている。

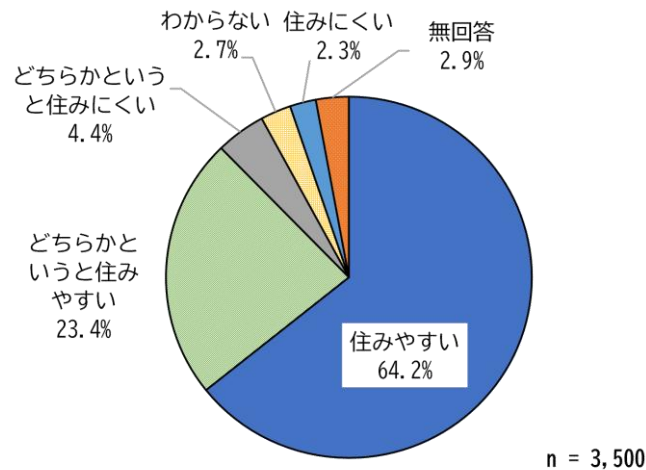
4. 生活

ポイント

仙台市の住みやすさは、「住みやすい」「どちらかというと住みやすい」の合計が87.6%となっている。

- ・ 仙台市の住みやすさは、「住みやすい」が64.2%で最も多く、次いで「どちらかというと住みやすい」が23.4%となっている。

『問 16 仙台市の住みやすさ』の単純集計結果



- ・ 仙台市の良いところは、「自然（木や川、山など）が多い」が58.0%で最も多く、次いで「通学・通勤・買い物など生活が便利」が50.4%となっている。
- ・ 仙台市・日本に住み続けたいかを尋ねる設問では、「仙台市内に住み続けたい」が49.5%で最も多く、次いで「仙台市内かはわからないが、日本に住み続けたい」が33.2%となっている。
- ・ 住民税など税金の支払いに関する認知度は、「知っている」が87.1%、医療保険の加入に関する認知度は「知っている」が93.3%となっている。
- ・ 生活する中での困り事やトラブルは、「困ったりトラブルになったことはない」が35.3%で最も多く、次いで「税金・年金制度の仕組みや支払い方法がわからなくて困った/トラブルになった」が24.7%となっている。
- ・ 生活する中で困ったときやトラブルがあったときの相談相手で1位として回答があったのは、「同じ国出身の友だち・知りあい」が36.4%で最も多く、次いで「家族」が20.9%となっている。

5. 情報

ポイント

情報を得るために支援してほしいことは、「やさしい日本語で情報がある」が 37.3%で最多。

- ・ 情報を得る方法で1位として回答があったのは、「一緒に住んでいる家族」が 24.1%で最も多く、次いで「学校の先生や職場の同僚」が 17.6%となっている。
- ・ 情報を得るために支援してほしいことで1位として回答があったのは、「やさしい日本語で情報がある」が 37.3%で最も多く、次いで「英語で情報がある」が 20.6%となっている。

『問 24 情報を得るために支援してほしいこと』の単純集計結果

| | 順位 (n = 3,500) | | |
|------------------------------|----------------|-------|-------|
| | 1位 | 2位 | 3位 |
| やさしい日本語で情報がある | 37.3% | 16.0% | 8.2% |
| 英語で情報がある | 20.6% | 21.3% | 8.6% |
| 自分の国の言葉で情報がある | 17.1% | 16.0% | 15.2% |
| 電話番号がわからないインターネット電話で聞くことができる | 4.3% | 8.1% | 9.9% |
| メールやSNSで聞くことができる | 1.9% | 6.4% | 11.7% |
| その他 | 0.4% | 0.4% | 0.9% |
| ない | 7.4% | 0.9% | 3.4% |
| 無回答 | 10.9% | 30.8% | 42.1% |

6. 福祉・医療

ポイント

病気やけがをしたときの困り事は、「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が 30.2%で最多。

- ・ 病気に行く必要があるときの対応は、「ひとりで病院に行く」が 46.5%で最も多く、次いで「家族と一緒に病院に行く」が 25.3%となっている。
- ・ 病気・けがをしたときの困り事で1位として回答があったのは、「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が 30.2%で最も多く、次いで「日本語が話せないのも、病院の予約や受診ができない」が 21.0%となっている。

『問 26 病気・けがをしたときの困り事』の単純集計結果

| | 順位 (n = 3,500) | | |
|--------------------------------|----------------|-------|-------|
| | 1位 | 2位 | 3位 |
| 日本語が話せないのも、病院の予約や受診ができない | 21.0% | 4.8% | 3.3% |
| 病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない | 30.2% | 15.5% | 5.5% |
| 日本語の読み書きができないのも、病院の書類の手続きができない | 4.7% | 10.9% | 9.7% |
| もらった薬の使い方がわからない | 1.0% | 3.0% | 3.2% |
| 病院のお金が高すぎる | 7.2% | 10.7% | 8.1% |
| 自分の国とちがう医療を受けることに不安がある | 4.3% | 7.9% | 10.7% |
| その他 | 1.7% | 1.2% | 1.3% |
| 困らない | 18.3% | 0.0% | 0.0% |
| 無回答 | 11.6% | 46.0% | 58.1% |

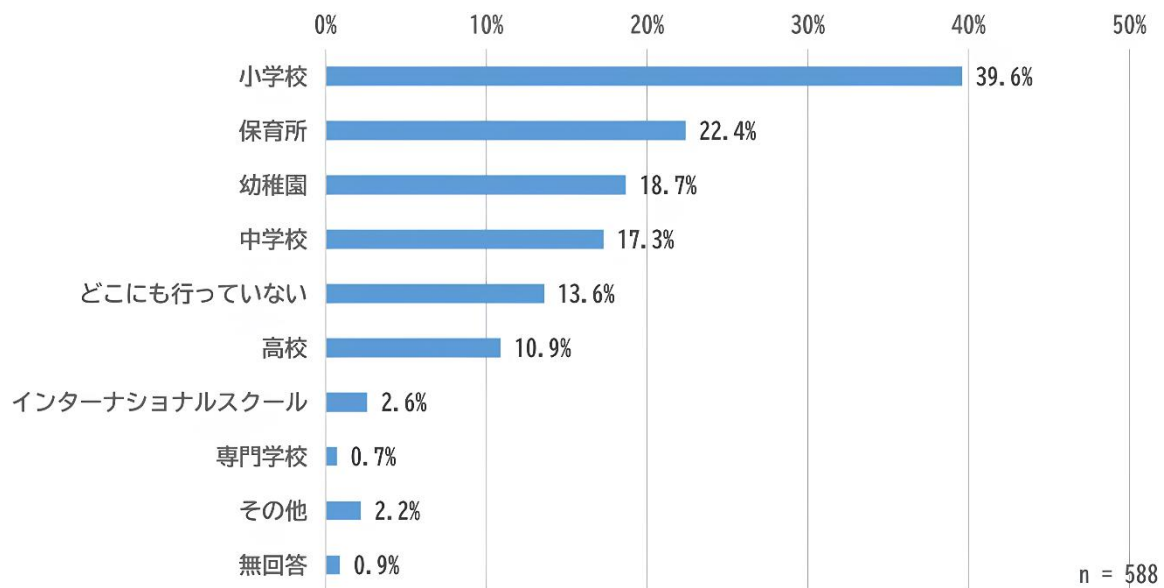
7. 子育て・教育

ポイント

こどもが「いる」のは 16.8%。通園・通学先は、「小学校」が 39.6%で最も多く、次いで「保育所」が 22.4%。

- ・ こどもの有無では、「いる」が 16.8%、「いない」が 77.2%となっている。
- ・ こどもの通園・通学先は、「小学校」が 39.6%で最も多く、次いで「保育所」が 22.4%となっている。

『問 28 こどもの通園・通学先』の単純集計結果



- ・ 子育てやこどもの教育での困り事や心配事は、「ない」が 43.7%で最も多く、次いで「子育てや教育にお金がかかる」が 25.3%となっている。
- ・ こどもが安心して通えるようにするために希望する支援は、「日本語ができない保護者への支援（日本語教育など）」が 36.1%で最も多く、次いで「多言語で学習や生活について教える」が 35.0%となっている。

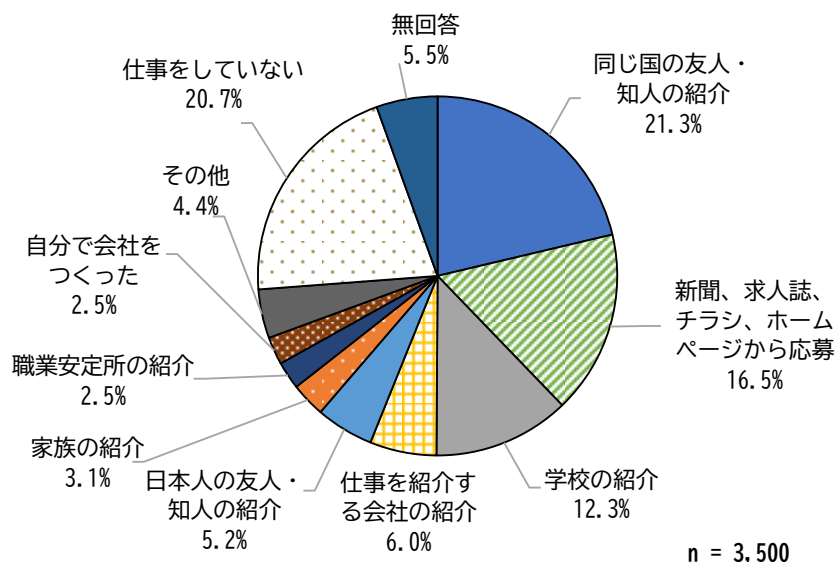
8. 仕事

ポイント

仕事の見つけ方は、「同じ国の友人・知人の紹介」が21.3%で最多。
仕事の困り事や不満は、「ない」が36.7%で最多。

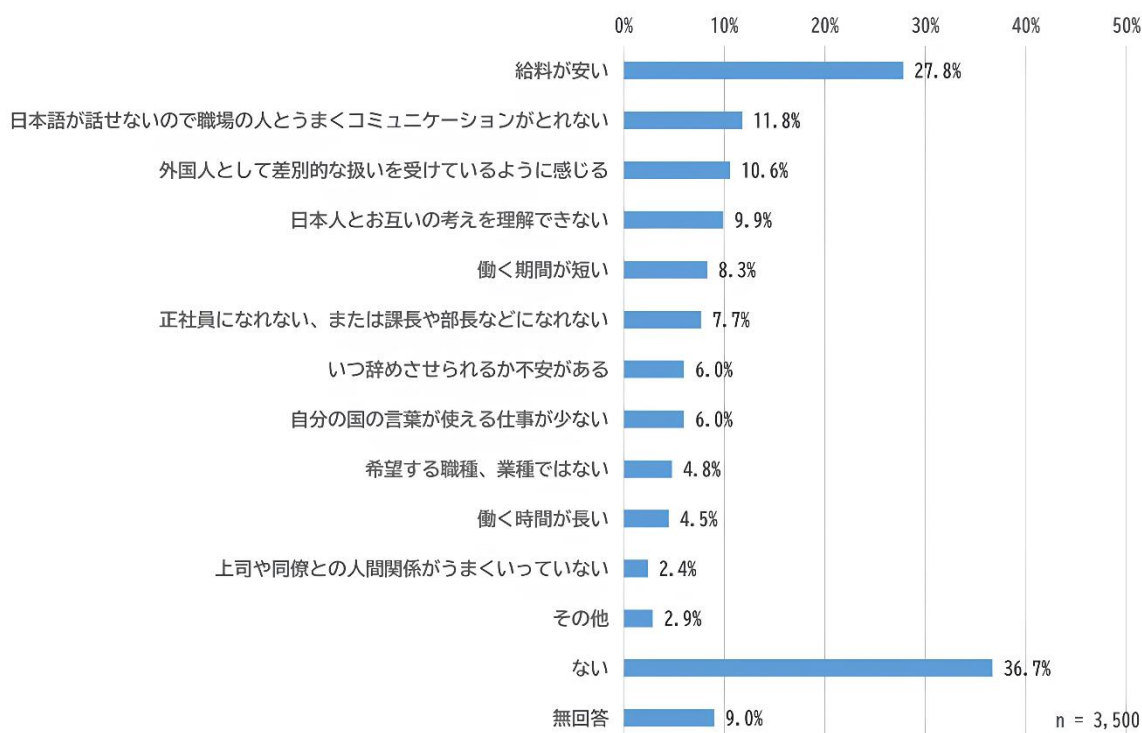
- ・ 仕事の見つけ方は、「同じ国の友人・知人の紹介」が21.3%で最も多く、次いで「仕事をしていない」が20.7%となっている。

『問 31 仕事の見つけ方』の単純集計結果



- ・ 仕事の困り事や不満は、「ない」が36.7%で最も多く、次いで「給料が安い」が27.8%となっている。

『問 32 仕事の困り事や不満』の単純集計結果



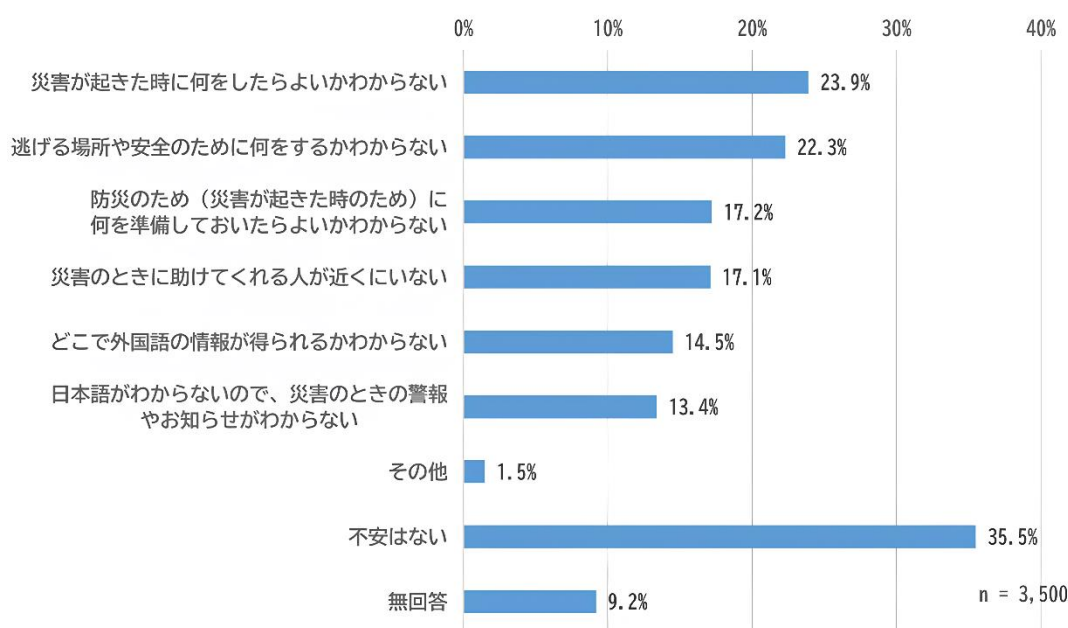
9. 防災・危機管理

ポイント

災害に対する心配事は、「不安はない」が35.5%で最多。
災害に備えて準備していることは、「災害について知っている」が45.0%で最多。

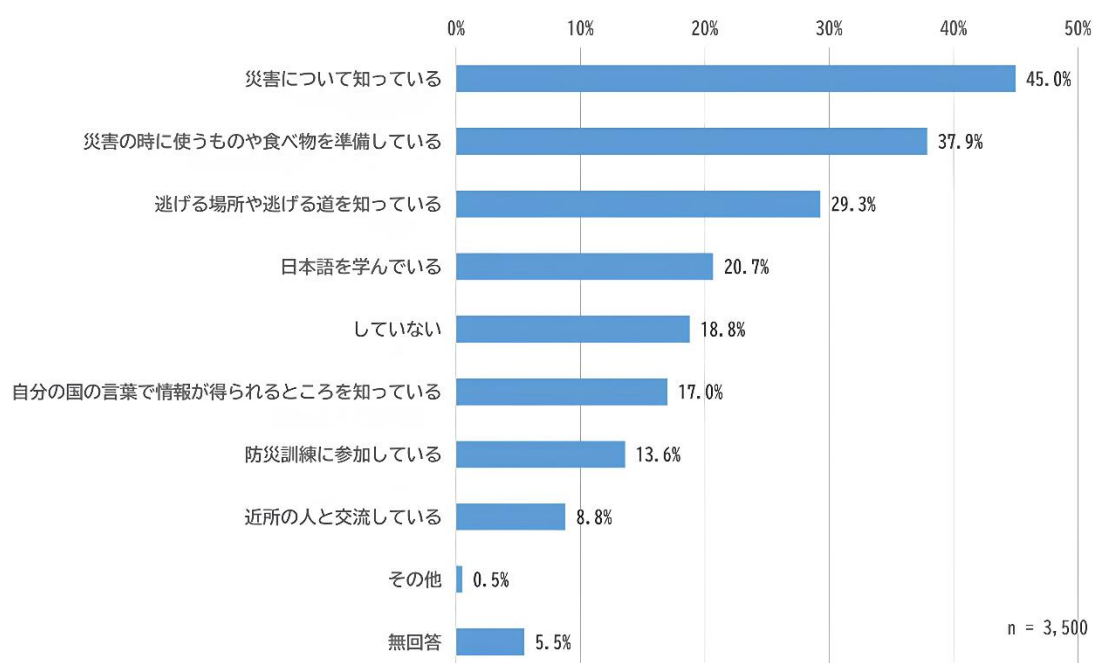
- ・ 災害に対する心配事は、「不安はない」が35.5%で最も多く、次いで「災害が起きた時に何をしたらよいかわからない」が23.9%となっている。

『問 33 災害に対する心配事』の単純集計結果



- ・ 災害に備えて準備していることは、「災害について知っている」が45.0%で最も多く、次いで「災害の時に使うものや食べ物を準備している」が37.9%となっている。

『問 34 災害に備えて準備していること』の単純集計結果



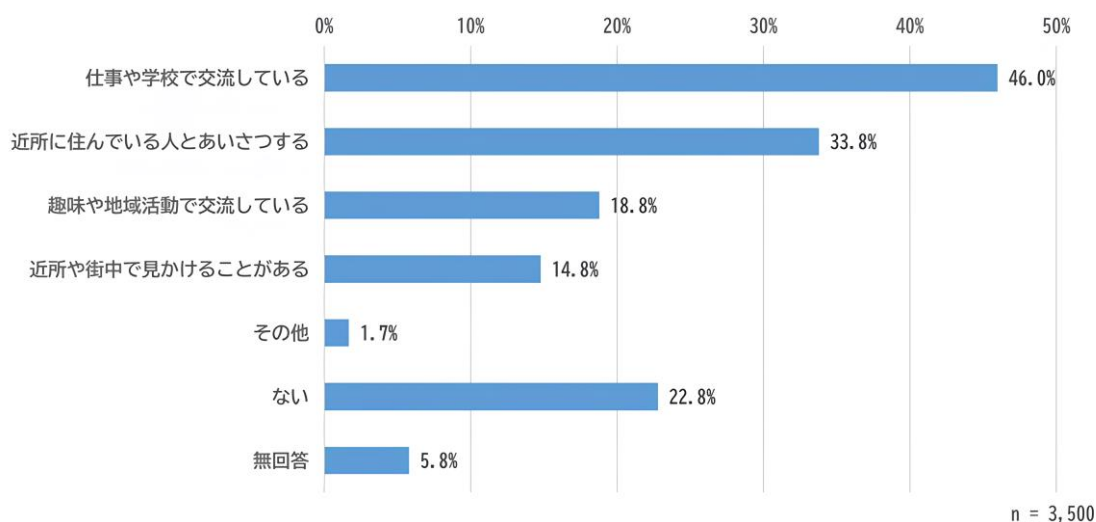
10. 地域との交流

ポイント

地域との交流状況は、「仕事や学校で交流している」が46.0%で最多。
希望する交流内容は、「日本の文化や習慣を学びたい」が50.7%で最多。

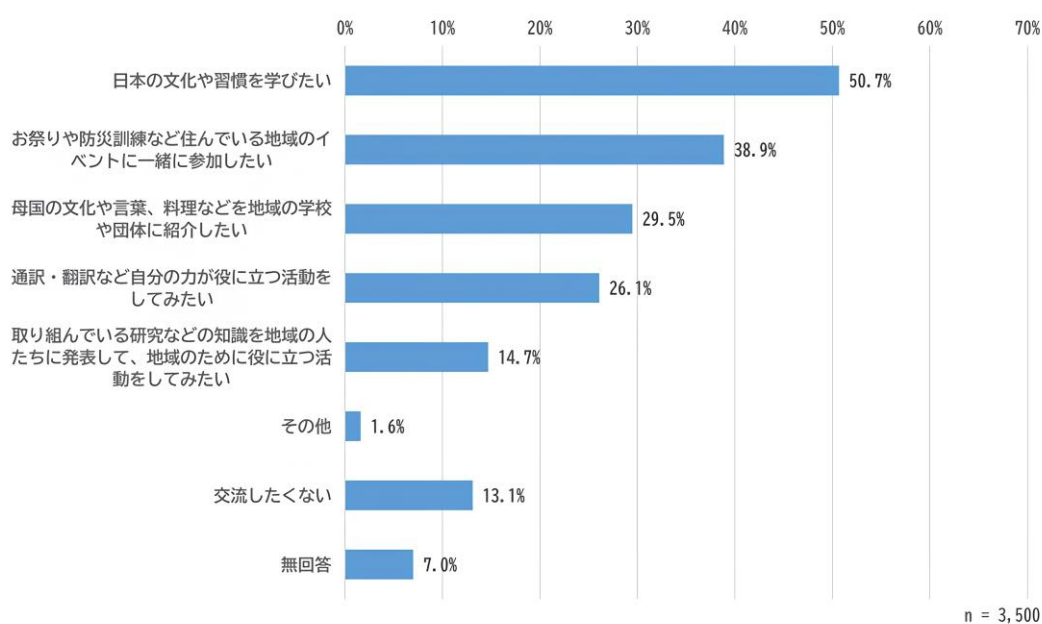
- ・ 地域との交流状況は、「仕事や学校で交流している」が46.0%で最も多く、次いで「近所に住んでいる人とあいさつする」が33.8%となっている。

『問 35 地域との交流状況』の単純集計結果



- ・ 希望する交流内容は、1位で「日本の文化や習慣を学びたい」が50.7%で最も多く、次いで「お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい」が38.9%となっている。

『問 36 希望する交流内容』の単純集計結果



- ・ 交流していない理由や困り事は、「どのような機会があるのか知らない」が39.9%で最も多く、次いで「言葉が通じるか不安がある」が27.0%となっている。






















11. 行政サービス

ポイント

市役所の窓口での困り事は、「ない」が 36.9%で最も多く、次いで「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が 23.9%。

- 市役所の窓口に行こうとしたときの困り事で1位として回答があったのは、「ない」が 36.9%で最も多く、次いで「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が 23.9%となっている。

『問 38 市役所の窓口に行こうとしたときの困り事』の単純集計結果

| | 順位 (n = 3,500) | | |
|--|---|---|---|
| | 1 位 | 2 位 | 3 位 |
| 書類がやさしい日本語や多言語で書いてないので困った |  23.9% |  12.2% |  8.9% |
| 窓口の名前が外国語で書いてないので、どの窓口に行けばよいかわからなくて困った |  7.6% |  7.3% |  5.8% |
| 言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った |  10.8% |  12.1% |  8.7% |
| 職員が話す言葉に専門用語が多くて困った |  7.1% |  6.2% |  5.2% |
| その他 |  2.2% |  0.7% |  1.2% |
| ない |  36.9% |  1.0% |  2.2% |
| 無回答 |  11.5% |  60.6% |  68.0% |

Ⅲ 自由意見

【回答延べ件数：2,062 件】

| 大分類 | 件数 | 小分類 | 件数 |
|---------|-----|--------------------|-----|
| 言語 | 62 | 日本語学習 | 43 |
| | | 日本語能力 | 13 |
| | | その他 | 6 |
| 居住 | 57 | 賃貸契約・家賃 | 25 |
| | | 住居探し | 24 |
| | | その他 | 8 |
| 生活 | 856 | 住みやすさ全般 | 235 |
| | | 物価・生活費 | 155 |
| | | 多文化理解 | 101 |
| | | 公共交通 | 93 |
| | | 税金・医療保険・年金 | 84 |
| | | 自動車・自転車・交通事情 | 45 |
| | | 遊び・スポーツ・文化芸術 | 35 |
| | | 安全・安心 | 25 |
| | | 食事・買い物 | 24 |
| | | 観光 | 22 |
| | | ゴミ出しルール | 17 |
| | | 環境保全 | 11 |
| | | その他 | 9 |
| 情報 | 96 | 多言語対応 | 76 |
| | | 情報発信 | 15 |
| | | その他 | 5 |
| 福祉・医療 | 37 | 病院探し | 18 |
| | | 多言語対応 | 10 |
| | | その他 | 9 |
| 子育て・教育 | 75 | 子育て支援 | 28 |
| | | こどもの遊び場 | 21 |
| | | 学校 | 20 |
| | | その他 | 6 |
| 仕事 | 294 | 就学・就労機会 | 170 |
| | | 給与・職場環境 | 116 |
| | | その他 | 8 |
| 防災・危機管理 | 26 | 防災・減災対策 | 17 |
| | | 情報発信 | 9 |
| 地域との交流 | 98 | 地域交流全般 | 56 |
| | | 交流イベント | 24 |
| | | 情報発信 | 11 |
| | | その他 | 7 |
| 行政サービス | 151 | 多言語対応 | 57 |
| | | 相談窓口・生活支援 | 45 |
| | | 手続き全般 | 25 |
| | | デジタル化・オンライン化 | 15 |
| | | その他 | 9 |
| その他 | 310 | 意見なし(困っていない含む) | 205 |
| | | 意見を聞く機会(本調査への意見含む) | 33 |
| | | 謝辞・応援コメント | 25 |
| | | 在留管理制度 | 21 |
| | | その他 | 26 |

【主な内容】

① 大分類

- ・ 『その他』を除き、最も多かったのは『生活』で 856 件であった。次いで『仕事』の 294 件、『行政サービス』の 151 件となっている。

② 小分類

- ・ 『言語』については、「日本語学習」(43 件)に分類される意見が多く、時間や場所、オンラインの活用など参加しやすい日本語学習機会に関する意見が寄せられている。
- ・ 『居住』については、「賃貸契約・家賃」(25 件)、「住居探し」(24 件)に分類される意見が多く、家賃・賃貸契約や住居探しの難しさに関する意見が寄せられている。
- ・ 『生活』については、「住みやすさ全般」(235 件)に分類されるものが最も多く、仙台の良さなどについて具体的な声が多数寄せられている。「物価・生活費」(155 件)や「税金・医療保険・年金」(84 件)に分類されるものも多く、昨今の物価高騰の影響等を受け生活費や税・社会保険料等の支払いに関する意見が多い。「多文化理解」(101 件)に分類される意見からは文化のちがいによる苦労が寄せられている。「公共交通」(93 件)に分類される意見では、バスに関する意見が多かった。
- ・ 『情報』については、「多言語対応」(76 件)に分類される意見が多く、多言語表示の充実に関する意見が寄せられている。
- ・ 『福祉・医療』については、「病院探し」(18 件)に分類される意見が多く、医療機関を探しやすくする仕組みづくりに関する意見が寄せられている。
- ・ 『子育て・教育』については、「子育て支援」(28 件)や「こどもの遊び場」(21 件)に分類される意見が多く、子育て制度の充実やこどもの遊び場の整備に関する意見が寄せられている。
- ・ 『仕事』については、「就学・就労機会」(170 件)や「給与・職場環境」(116 件)に分類される意見が多く、アルバイト探しや給与水準などに関する意見が寄せられている。
- ・ 『防災・危機管理』については、「防災・減災対策」(17 件)に分類される意見が多く、災害時の対応に関する意見が寄せられている。
- ・ 『地域との交流』については、「地域交流全般」(56 件)に分類される意見が多く、地域の人と知り合う機会や自分の経験などを活かした交流等、地域交流に関して幅広い意見が寄せられている。
- ・ 『行政サービス』については、「多言語対応」(57 件)に分類される意見が多く、手続き時の言語サポートや書類の多言語化に関する意見が寄せられている。
- ・ 『その他』については、「意見なし(困っていない含む)」(205 件)の意見が多く、そのほか本調査に関する意見等が寄せられている。

IV 調査設問（やさしい日本語）

1. あなたについて

1. 中国 2. ネパール 3. ベトナム 4. 韓国 5. ミャンマー 6. フィリピン 7. インドネシア
8. スリランカ 9. 米国 10. バングラデシュ 11. 台湾 12. タイ 13. インド 14. 朝鮮
15. モンゴル 16. その他（国名： ）

1. 男
2. 女
3. 答えない

1. 16 歳～19 歳
2. 20 歳～29 歳
3. 30 歳～39 歳
4. 40 歳～49 歳
5. 50 歳～59 歳
6. 60 歳～69 歳
7. 70 歳～79 歳
8. 80 歳～

1. いない
2. 配偶者(夫・妻)・パートナー (人)
3. 17 歳以下のこども (人)
4. 18 歳以上のこども (人)
5. 親 (人)
6. 兄弟姉妹 (人)
7. 友だち・知りあい (人)
8. その他(だれですか： 人)

1. 留学 2. 永住者 3. 技術・人文知識・国際業務 4. 技能実習 5. 家族滞在 6. 特別永住者
7. 特定技能 8. 日本人の配偶者（夫・妻）など 9. 教授 10. 特定活動 11. 定住者
12. 技能 13. 教育 14. 経営・管理 15. 高度専門職 16. その他（何ですか： ）

問6 現在していること(学生・社会人など)に最も近いものを選んでください。(ひとつだけ選ぶ)

- | |
|--|
| 1. 高校生 2. 大学生 3. 大学院生 4. 日本語学校生 5. 専門学校生(日本語学校生以外) 6. 研究者 7. 教育機関職員 8. 会社経営者・会社役員 9. 会社員 10. 個人事業主(自営業) 11. パートタイム・アルバイト(学生以外) 12. 家事に専念 13. その他(何ですか:) |
|--|

2. 言葉

問7 日本語はどのくらいできますか。(それぞれひとつだけ選ぶ)

| | |
|-----|--|
| ▼話す | 1. 不自由なく話せる 2. 生活に困らないくらい話せる 3. ゆっくり短い会話が話せる 4. 単語が話せる 5. 話せない |
| ▼聞く | 1. 不自由なく聞ける 2. 生活に困らないくらい聞ける 3. 相手がゆっくり話してくれたら聞ける 4. 単語が聞ける 5. 聞けない |
| ▼書く | 1. 不自由なく書ける 2. 生活に困らないくらい書ける 3. 簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが書ける 4. カタカナ・ひらがなが書ける 5. 書けない |
| ▼読む | 1. 不自由なく読める 2. 生活に困らないくらい読める 3. 簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが読める 4. カタカナ・ひらがなが読める 5. 読めない |

問8 いま日本語を学んでいますか。(最も近いものをひとつだけ選ぶ)

- | |
|--|
| 1. 学ぶ必要がない 2. 学びたいが学べない 3. 大学や職場で学んでいる 4. 日本語学校で学んでいる 5. 地域の日本語教室で学んでいる 6. 本やオンラインなど自分で学んでいる 7. 家族に教えてもらっている 8. 日本人の知人・友人に教えてもらっている 9. その他(何ですか:) |
|--|

問9 日本語を学んでいない理由はどれですか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)
(問8で「1. 学ぶ必要がない」または「2. 学びたいが学べない」と回答した方のみ回答)

1. 日本語を使わなくても生活に困らないから
2. 家族や友人などが通訳してくれるから
3. 日本語を使えるから
4. 仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから
5. どこで日本語を学べるか分からないから
6. 近くに日本語学校がないから
7. 近くに地域の日本語教室がないから
8. 学ぶお金がないから
9. その他(どうしてですか:)

問10 どのような方法であれば、日本語を学んでみたいですか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

(問8で「2. 学びたいが学べない」と回答した方のみ回答)

1. 日本人と会話をしながら学ぶ
2. すぐに使える会話を学ぶ
3. 家や職場の近くで学ぶ
4. インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ
5. 費用が高くても日本語をたくさん学べる学校・教室
6. 費用が安い市や町などの日本語学校・教室
7. こどもを預けながら学ぶ
8. その他(何ですか:)
9. ない

問 11 英語はどのくらいできますか。(それぞれひとつだけ選ぶ)

| | |
|-----|---|
| ▼話す | 1. 不自由なく話せる 2. 生活に困らないくらい話せる 3. ゆっくり短い会話が話せる 4. 単語が話せる 5. 話せない |
| ▼聞く | 1. 不自由なく聞ける 2. 生活に困らないくらい聞ける 3. 相手がゆっくり話してくれたら聞ける 4. 単語が聞ける 5. 聞けない |
| ▼書く | 1. 不自由なく書ける 2. 生活に困らないくらい書ける 3. 簡単な文章が書ける 4. 単語が書ける 5. 書けない |
| ▼読む | 1. 不自由なく読める 2. 生活に困らないくらい読める 3. 簡単な文章が読める 4. 単語が読める 5. 読めない |

3. 家のこと

問 12 日本にどのくらい住んでいますか。(ひとつだけ選ぶ)

| |
|--------------|
| 1. 1 年より短い |
| 2. 1 年～2 年 |
| 3. 3 年～4 年 |
| 4. 5 年～9 年 |
| 5. 10 年～19 年 |
| 6. 20 年より長い |

問 13 どのような家に住んでいますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 自分の家（一戸建て、マンション）
2. 民間の賃貸住宅（借りている家）（一戸建て、マンション、アパート）
3. 会社や学校の宿舎・寮・社宅（会社が借りているアパートを含む）
4. 市営住宅や県営住宅などの公営住宅
5. その他（どこですか：)

問 14 いま住んでいる家を探したとき、はじめにどこから情報を得ましたか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 不動産屋にいった
2. 住宅情報誌(紙)をみた
3. ウェブサイトをみた
4. 友人・知人からの紹介
5. 会社・学校からの紹介
6. NPO 法人など支援団体からの紹介
7. その他(どうやって:)

問 15 家を探すときに、困ったことはありますか。または困っていることはありますか。(下から3つまで選ぶ)

1. 家賃・敷金・礼金が高い(お金がかかる)
2. 保証人がいない
3. 外国人だからダメだと言われる
4. 敷金や仲介手数料など手続きがわからない
5. 不動産屋の人と言葉が通じない
6. 家に関する情報を得られない
7. その他(何ですか:)
8. ない

4. 生活のこと

問 16 あなたにとって、仙台市は住みやすいと思いますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 住みやすい
2. どちらかという住みやすい
3. どちらかという住みにくい
4. 住みにくい
5. わからない

問 17 仙台市で暮らしていてよいと思ったところ、住みやすいと思ったところはどれですか。
(いくつ選んでもよいです)

1. 家族・友だち・知りあいがいる
2. 自然（木や川、山など）が多い
3. 通学・通勤・買い物など生活が便利
4. 楽しく遊べる場所が多い
5. 地域の人間関係がよい
6. 治安がよい（安心・安全）
7. 医療・福祉サービスがよい
8. こどもの教育環境がよい
9. 自分に合った仕事がある
10. 自分の学びたい学校がある
11. スポーツや音楽などのための場所が多い
12. 家賃や地代など生活にかかる費用が安い
13. 防災の情報や準備があるので安心である
14. その他（具体的に： ）
15. よいと思ったところはない

問 18 これからも仙台市・日本に住み続けたいですか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 仙台市内に住み続けたい
2. 仙台市内かはわからないが、日本に住み続けたい
3. 将来は他の場所に行く
4. 住み続けたくない
5. わからない

問 19 日本に住んでいる人は、外国人でも、住民税等の税金のお知らせが届いた人は税金を払う必要があります。住民税等の税金を払う必要があることを知っていますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 知っている
2. 知らない

問 20 日本に住んでいる人は、外国人でも、安心して医療を受けられるように、どこの国の人も何歳の人でも、みんなが医療保険（健康保険）に入ることになっています。医療保険に入る必要があることを知っていますか。（ひとつだけ選ぶ）

1. 知っている
2. 知らない

問 21 仙台市で生活する中で、困ったことやトラブルをありましたか。また、その理由はどれですか。(いくつ選んでもよいです)

1. 自分が住んでいる地域の人の言葉がわからなくて困った/トラブルになった
2. 文化・習慣・宗教の違いが原因で困った/トラブルになった
3. ごみの分け方や出し方のルールがわからず困った/トラブルになった
4. 車や自転車などの交通ルールがわからず困った/トラブルになった
5. 医療・保険制度の仕組みや手続きがわからなくて困った/トラブルになった
6. 税金・年金制度の仕組みや支払い方法がわからなくて困った/トラブルになった
7. 出産・育児の制度や手続きがわからなくて困った/トラブルになった
8. その他(何ですか:)
9. 困ったりトラブルになったことはない

問 22 仙台市で生活する中で困ったときやトラブルがあったとき、だれ(どこ)に相談しますか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

1. 同じ国出身の友だち・知りあい 2. 家族 3. 学校や職場の人
4. 日本人の友だち・知りあい 5. 近所に住んでいる日本人 6. 大使館・領事館
7. 市民団体 8. 市役所・区役所などの役所
9. 仙台多文化共生センター (SenTIA)
10. その他(具体的に:)
11. 相談相手がいなかった

5. 情報

問 23 生活に必要な情報をどこから得ていますか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

1. 一緒に住んでいる家族
2. 日本人の友だち・知りあい、近所の人
3. 日本人以外の友だち・知りあい
4. 学校の先生や職場の同僚
5. 自分の国の言葉で日本の情報を SNS など発信している有名人(インフルエンサー、youtuber など)
6. 自分の国の言葉で利用している SNS (名前:)
7. 日本語教室
8. 市役所の窓口・ホームページ・SNS・市政だより
9. 仙台多文化共生センター (SenTIA) の窓口・ホームページ・SNS
10. テレビ・新聞・ラジオ・雑誌
11. その他(何ですか:)

問 24 生活に必要な情報を得ようとしたときに支援してほしいことはありますか。(下から 1 番、2 番、3 番の順番で選ぶ)

1. やさしい日本語で情報がある
2. 英語で情報がある
3. 自分の国の言葉で情報がある(英語以外)
4. 電話番号がいないインターネット電話(名前:)で聞けることができる
5. メールや SNS(名前:)で聞けることができる
6. その他(何ですか:)
7. ない

6. 福祉・医療

問 25 あなたや家族が病気やけがをして、病院に行く必要がある時どうしますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. ひとりで病院に行く
2. 家族と一緒に病院に行く
3. 家族以外の人と一緒に病院に行く
4. 病院に行きたいが行き方がわからないので困っている
5. 病院には行かず薬を飲む
6. 何もしない
7. わからない

問 26 自分や家族が病気やけがをしたとき困ることはどれですか。(下から 1 番、2 番、3 番の順番で選ぶ)

1. 日本語が話せないので、病院の予約や受診ができない
2. 病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない
3. 日本語の読み書きができないので、病院の書類の手続きができない
4. もらった薬の使い方がわからない
5. 病院のお金が高すぎる
6. 自分の国とちがう医療を受けることに不安がある
7. その他(何ですか:)
8. 困らない

7. 子育て・教育

問 27 一緒に住んでいる 17 歳以下のこどもはいますか（ひとつだけ選ぶ）

1. いる（問 28 へ）
2. いない（問 31 へ）

問 28 こどもは、どのような保育所、幼稚園、学校に行っていますか。（いくつ選んでもいいです）

1. どこにも行っていない（ 歳※書かなくてもいいです）
2. 保育所 3. 幼稚園 4. 小学校 5. 中学校
6. 高校 7. 専門学校 8. インターナショナルスクール
9. その他（どこですか： ）

問 29 子育てやこどもの教育で困りごとや心配ごとはありますか。（下から 3 つまで選ぶ）

1. 相談できる人や場所がない
2. 日本語ができないので、先生やこどもと上手く話せない
3. 日本語ができないので、保育所・幼稚園・学校との連絡ができない
4. 日本の育児・教育制度がわからない
5. 母子健康手帳や予防接種のしくみがわからない
6. 保育所・幼稚園・学校に入るための手続きがわからない
7. 働きたいが、こどもを預けられない
8. 子育てや教育にお金がかかる
9. その他（何ですか： ）
10. ない

問 30 外国人のこどもが安心して学校に通えるようにするためには、今後どのような助けが必要だと思いますか。（下から 3 つまで選ぶ）

1. こどもの一人ずつに学校の勉強や日本語を教える
2. 多言語で学習や生活について教える
3. ハラル対応給食やビーガン対応給食などがある
4. 学校のお金を安くする（学習用品を貸したり、給食費を無料にしたりする）
5. 先生と会話するときのサポート（通訳など）
6. 日本語ができない保護者への支援（日本語教育など）
7. インターナショナルスクールを増やす
8. その他（何ですか： ）
9. ない

8. 仕事

問31 いまの仕事をどのようにみつけましたか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 家族の紹介（親の仕事をしていたり、家族の仕事を手伝っている場合も含む）
2. 新聞、求人誌、チラシ、ホームページから応募
3. 学校の紹介
4. 同じ国の友人・知人の紹介
5. 日本人の友人・知人の紹介
6. 職業安定所（ハローワーク）の紹介
7. 仕事を紹介する会社の紹介
8. 自分で会社をつくった
9. その他（何ですか： ）
10. 仕事をしていない

問32 仕事のことで困っていることや不満はどれですか。(下から3つまで選ぶ)

1. 日本語が話せないなので職場の人とうまくコミュニケーションがとれない
2. 給料が安い
3. 働く期間が短い
4. 働く時間が長い
5. いつ辞めさせられるか不安がある
6. 正社員になれない、または課長や部長などにならない
7. 日本人とお互いの考えを理解できない
8. 上司や同僚との人間関係がうまくいっていない
9. 外国人として差別的な扱いを受けているように感じる
10. 希望する職種、業種ではない
11. 自分の国の言葉が使える仕事が少ない
12. その他（何ですか： ）
13. ない

9. 防災・危機管理

問 33 地震、台風、大雨などの災害に対して、どんなことが心配ですか。(下から3つまで選ぶ)

1. 災害が起きた時に何をしたらよいかわからない
2. 日本語がわからないので、災害のときの警報やお知らせがわからない
3. どこで外国語の情報が得られるかわからない
4. 逃げる場所や安全のために何をするかわからない
5. 災害のときに助けてくれる人が近くにいない
6. 防災のため（災害が起きた時のため）に何を準備しておいたらよいかわからない
7. その他（何ですか： ）
8. 不安はない

問 34 災害に対してどのような準備をしていますか。(していることを全部選ぶ)

1. していない
2. 災害について知っている
3. 災害の時に使うものや食べ物を準備している
4. 逃げる場所や逃げる道を知っている
5. 自分の国の言葉で情報が得られるところを知っている
6. 近所の人と交流している
7. 防災訓練に参加している
8. 日本語を学んでいる
9. その他（何ですか： ）

10. 地域との交流

問 35 地域に住んでいる日本人と日頃どのように交流していますか。(していることを全部選
ぶ)

1. ない
2. 趣味や地域活動で交流している
3. 仕事や学校で交流している
4. 近所に住んでいる人とあいさつする
5. 近所や街中で見かけることがある
6. その他（何ですか：

問 36 地域の学校や団体とどのような交流をしてみたいですか。(下から3つまで選ぶ)

1. 日本の文化や習慣を学びたい
2. 母国の文化や言葉、料理などを地域の学校や団体に紹介したい
3. お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい
4. 取り組んでいる研究などの知識を地域の人たちに発表して、地域のために役に立つ活動をしてみたい
5. 通訳・翻訳など自分の力が役に立つ活動をしてみたい
6. その他(何ですか:)
7. 交流したくない

問 37 地域の学校や団体と交流していない理由や困っていることはありますか。(下から3つまで選ぶ)

1. どのような機会があるのか知らない
2. 言葉が通じるか不安がある
3. 時間がなく交流できない
4. 知っている人がいないので不安がある
5. 地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安がある
6. 参加するときのお金(交通費など)
7. その他(何ですか:)
8. ない

11. 行政サービス

問 38 市役所の窓口に行こうとしたときに困ったことはありますか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

1. 書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った
2. 窓口の名前が外国語で書いていないので、どの窓口に行けばよいかわからなくて困った
3. 言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った
4. 職員が話す言葉に専門用語が多くて困った
5. その他(何ですか:)
6. ない

12. その他

問 39 最後に、これから仙台市にぜひ取り組んでほしいこと、アンケート項目以外で困っていることなど、自由に書いてください。母語(自分の国の言葉)で書いていいです。

令和7年度「仙台市外国人住民実態調査」調査結果報告書【概要版】
令和8年1月発行 仙台市 まちづくり政策局 政策企画部 ダイバーシティ推進課
〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号